

第 11 回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会

甲信越地区代表選抜大会 大会要項

第 11 回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会の甲信越地区選抜大会を下記の日程にて開催いたします。
多くの方々のご参加をお待ちしております。

- 【日 時】 平成 29 年 4 月 9 日 (日) 集合・受付 午後 1:00
開会式 午後 1:30
試合開始 午後 1:45
- 【会 場】 南牧村社会体育館 長野県南佐久郡南牧村野辺山 170-2 ☎0267-98-3314
- 【主 催】 JKJ0 甲信越地区事務局
- 【参 加 費】 5,000 円 (各自でスポーツ保険に加入しておいてください。お弁当は出ません。)
- 【参加資格】
- ・ JKJ0 甲信越地区の参加道場が参加できます。
 - ・ JKJ0 に参加していない道場所属の選手は、個人登録が必要です。
 - ・ 2 年間審判講習会に参加していない道場も個人登録が必要となります。
 - ・ 個人登録は申請書類 (JKJ0 公式 HP に掲載) と選手個人登録年間 2,000 円が必要となります。
 - ・ すでに代表決定選手は出場できません。
- 【階 級】 幼年～高校生 学年別・男女別のトーナメント制
新学年でのエントリーとなりますので申込書の記入間違いにご注意ください!
- 【ル ー ル】 JKJ0 全日本空手審判機構公認ルール (別紙参照)
- 【防 具】
- ・ ヘッドガード、サポーター類は各自で用意してください。
 - ・ 拳サポーター、スネサポーター、膝サポーターは JKJ0 指定品。
 - ・ ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードは T シャツの下に着用
 - ・ 女子の道衣の下に着用する T シャツは白色、男子は何も着ない事とする。
- 【代 表 枠】 出場総人数 : 200 名以下 各カテゴリー1 名 (優勝者のみ)
: 201 名以上～400 名以下 各カテゴリー2 名 (優勝者・準優勝者)
: 401 名以下 各カテゴリー4 名 (優勝者・準優勝者・3 位)
- 【注意事項】
- * セCONDは入れません。
 - * コート入退場時の挨拶の徹底。判定時の雄叫び、ガッツポーズは禁止です。
 - * 参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。
- 【申込〆切】 **平成 29 年 3 月 4 日 (土) 大会事務局必着厳守** (〆切後の受付はできませんのでご了承ください。)
申込用紙と参加費は現金書留で〆切日までに大会事務局にお送りください。
一旦納入された参加費に関しては、いかなる理由があろうとも返却されませんのでご了承ください。
- 【申 込 先】 〒408-0021 山梨県北杜市長坂町長坂上条 3104-4 Tel/fax 0551-32-6926
JKJ0 甲信越地区事務局 (北晋寺西道場)

第 11 回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会

甲信越地区代表選抜大会

参加申込書

開催日 平成 29 年 4 月 9 日(日) 南牧村社会体育館

〆切 3 月 4 日(土) 大会事務局必着

大会実行委員長殿

私議、大会ルールに従って正々堂々競い合う事を誓います。また、試合中における負傷、事故に関し一切異議申し立てを致しません。

平成 29 年 月 日

保護者名

㊟

団体名		代表者名			㊟			
住所 〒		TEL						
選手氏名 (フリガナ)		生年月日		学 年				
		平成 年 月 日 歳		幼児 (中・長) 小・中・高 年				
住所 〒		TEL						
身長	cm	体重	kg	段/級位	段・級	空手歴	年	ヵ月
出場クラスに○をつけてください！ ■幼年男子、女子の部 ■小学1年男子、女子の部 ■小学2年男子、女子の部 ■小学3年男子 (27 kg未満、27 kg以上)、女子の部 ■小学4年男子 (30 kg未満、30 kg以上)、女子の部 (30 kg未満、30 kg以上) ■小学5年男子 (35 kg未満、35 kg以上)、女子の部 (35 kg未満、35 kg以上) ■小学6年男子 (40 kg未満、40 kg以上)、女子の部 (40 kg未満、40 kg以上) ■中学女子の部 (45 kg未満、55 kg未満、55 kg以上) ■中学男子の部 (45 kg未満、55 kg未満、65 kg未満、65 kg以上) ■高校女子の部 (50 kg未満、57 kg未満、57 kg以上) ■高校男子の部 (60 kg未満、70 kg未満、70 kg以上)								
大会歴								

※本大会当日に計量を行い、規定体重を超えた選手は失格となります。(衣服の重さとして 500 kg考慮いたします)

※大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。計量は上がTシャツ、下が道衣で行います。

新学年でのエントリーとなりますので申込書の記入間違いにご注意ください！

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

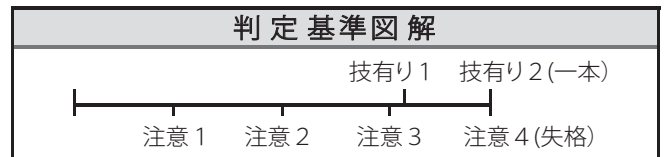
	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター、ヘッドガード(金網面)は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性



注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯留め着用必須(帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ ファールカップはスポンの内側にすること。 ・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・ テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ セcondコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・ 派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止とする。 ・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。